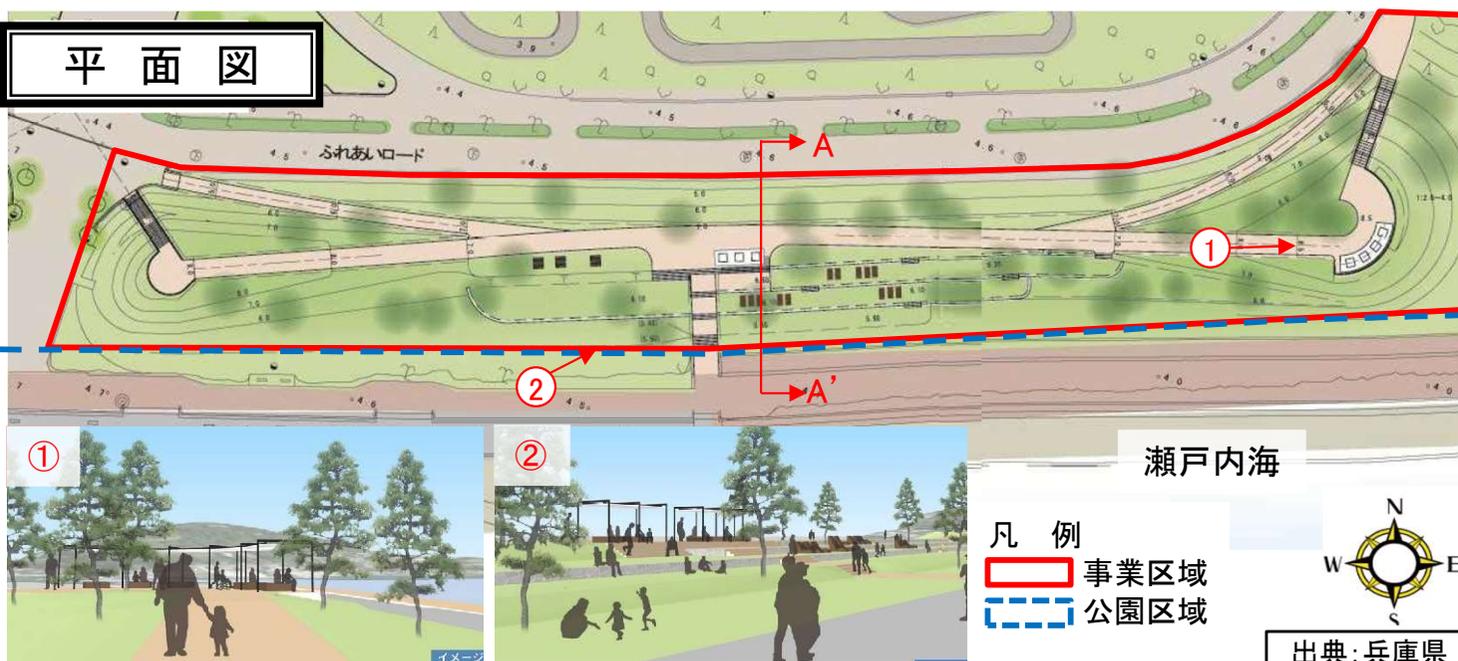


事業の必要性、有効性、優先性

- ①「兵庫県立赤穂海浜公園リノベーション計画」に基づき、維持管理に負担の大きい観覧車を撤去した。観覧車はまちのシンボルとして県民から長らく親しまれていたため、これに換わる公園の新たな魅力となる施設整備は管理運営協議会でも意見があり、県民や地元市町の強い要望である。
- ②赤穂海浜公園の南側は緑地帯の存在により、海との関係が希薄となっている。展望施設の整備は海への開放的な眺望を楽しみながら散策だけでなく、段状(芝生)の展望テラスや休憩施設によってくつろぎ空間を創出し、多くの世代が交流する新たな魅力として地域のにぎわいづくりに貢献する。
- ③令和7年度より「段階投資型長期指定管理(20年間)」が始まり、民間事業者による大型投資が予定されている。これと併せて展望施設を整備することにより公園の更なる魅力向上につながる。

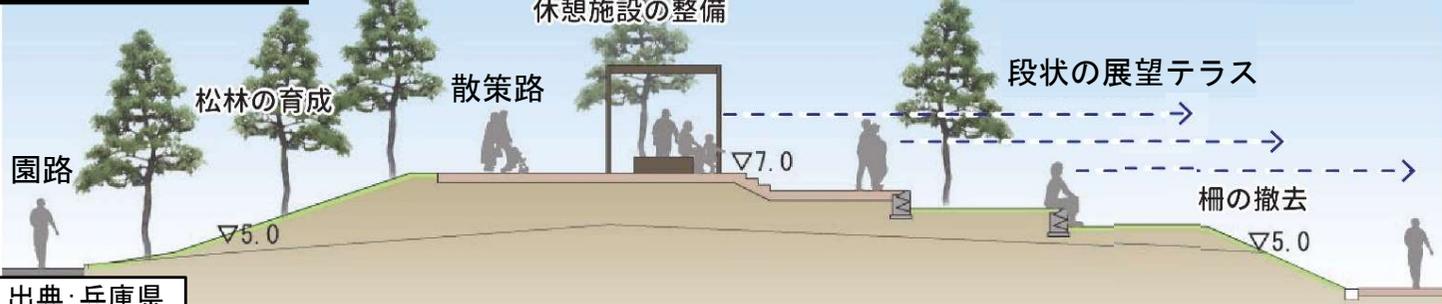
平面図



横断図

A-A' 断面

休憩施設の整備



現況写真

① 全景



② 事業予定地(緑地帯)



③ 丘(展望施設と同じ高さ)から見た瀬戸内海

